

## 令和2年度木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会説明資料

### 議事事項

#### ■令和元年度地方創生事業の効果検証について（資料1）

##### ◇地方創生推進交付金実績

「京野菜・織物リジェネレーション事業」

○地域農業活性化事業・・・農で頑張る協議会負担金

市内事業者への展示会等出展に対する補助金

市内事業者への認証取得等に対する補助金

##### ※交付決定額と実績額の差異について

「農で頑張る協議会負担金」については、協議会が地産地消を推進し市内スーパーマーケットに地場産コーナーを設置する等売上金による自主財源を安定的に得られるようになったため、市からの負担金が減額となったことによるもの。

「市内事業者への展示会等出展に対する補助金」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、展示会の開催件数の減少が要因の一つとなった。

○ふるさと応援事業補助金・・・4団体への補助金交付

「今だけ、ここだけ、貴方だけ観光促進事業」

○山背古道アナログ遊びプロジェクト・・・山背古道推進協議会負担金

○お茶の京都DMO負担金

##### ◇木津川市ふるさと応援事業補助金事業実績

木津川市ふるさと応援事業補助金については、令和2年3月末をもって要綱を廃止とした。

今後も、人的支援を継続的に行うこととし、団体間のマッチングや府などが実施する補助金交付事業の案内、申請支援を行っていく。

＜現在実施している支援＞

- ・府等の補助金交付事業の申請支援
- ・市施設利用時の利用料の50%減免（事業内容の審査あり）
- ・メーリングリストを活用した団体間の情報交換

### 報告事項

#### ■第1期木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 評価（資料2）

第2期木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定時（令和2年3月）には、令和元年度末時点の実績が出そろっていなかったため、「中間評価」とな

っていた。

今回、「合計特殊出生率」を除く（現時点で、未公表のため）、全ての実績が出たため報告するもの。

○評価が上昇したもの

- ・事業所立地件数（学研エリア）

中間評価「B」 → 最終評価「A」

（要因）URの木津中央地区（城山台）事業に伴い事業用地が早期に販売されたことに伴い、企業ニーズとして、人口増加による雇用確保、インフラ整備による交通アクセスの向上などの要因が重なり、企業誘致が進んだもの。

- ・当尾の郷会館利用者数

中間評価「C」 → 最終評価「B」

（要因）H27年度策定の「当尾地域力創造プラン」に基づき実施している「当尾の郷会館 CREATION PROJECT」や「当尾郷まつり」における活動に伴い交流人口が増加したことによる。

○評価が下降したもの

- ・コミュニティバス年間利用者数

中間評価「B」 → 最終評価「D」

（要因）年々、利用者が微減している状況であるが、令和元年度においては新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の外出控えや観光で訪れる人の減少が要因の一つであると分析する。

■令和2年度地方創生に係る取組み事業について（資料3）

◇令和2年度地方創生交付金申請事業一覧

○今年度新規に取り組む事業

- ・【広域連携事業・4番】京都やましろ地域と東京しぶや連携交流事業
- ・【単独事業・3番】木津川アート事業
- ・【単独事業・4番】当尾地域力創造プラン

◇令和2年度地方創生拠点整備交付金申請事業一覧

○今年度新規に取り組む事業

- ・木津川市山城町森林公園交流拠点整備事業